

札幌市民ギャラリー



所在地：北海道札幌市中央区南2条東6丁目
 建築面積：7,524.83㎡
 延床面積：2,303.91㎡
 構造・規模：鉄筋コンクリート造、地上2階、地下1階建
 施主：公益財団法人 札幌市芸術文化財団
 設計：(株)山道設備設計事務所
 施工：電気/株日進通工
 改修工事完成：2015年3月

S335

札幌市民ギャラリーは、一年を通じて公募展をはじめ数多くの展覧会が開催されています。
 ギャラリーの照明は、経年劣化により照度が低下してきたため
 最新のLED照明にリニューアルされ、快適な展示空間が実現しています。

市民が日ごろ芸術活動で創作した作品を展示・発表する市民ギャラリー

札幌市民ギャラリーでは、市民の方々が日ごろの芸術活動で創作した絵画・書道・調刻・工芸などが展示され、作品発表・鑑賞の場として多くの方に利用されています。「陶芸ワークショップ」や出店者による手作り作品を展示販売する「手作り作品市場」、「カルチャーナイト」などが人気となっており、また、芸術活動の発表・鑑賞の場を提供するだけでなく、アートの世界への親近感を高めるための美術映画会を定期的に開催されるほか、子供たちの「子ども映画会」も催しています。

LED照明で展示物を魅力的、かつ快適に観賞を可能にしつつ大幅な省エネを実現

ギャラリーを照明リニューアルするに当たり検討されたことは、①紫外線や熱による展示作品の損傷防止保護、②光源は自然光に近く、高い演色性を確保、③ランプ交換の手間の軽減化、④消費電力削減の実現化、⑤瞬時点灯・瞬時再点灯可能とする光源利用、などでした。これらの結果、紫外線はほとんど含まれず発熱も少なく、かつ省エネの代名詞といわれるまでになったLED照明の採用を原則とし、彫刻などの高さのある展示物を中心とする天井高7.5mの第1展示室には、器具光束7,200lmのパワフルな明るさで、相関色温度5000K、平均演色評価数Ra90のLED一体形ダウンライトを採用し平均照度2500ルクスを確保。視野内の輝度分布もよく、影やモデリングも良好な展示空間としています。絵画・書道・イラストなどの作品が展示される第2・第3展示室、および七宝体験教室や盆栽展覧会等を行う第4・第5展示室は、直管形LEDベースライト・Hf32W高演色タイプ3灯用相当(特注)を採用。ランプ光束2,625lm、平均演色評価数Ra93を使用し、自然に近い光(相関色温度5000K)で展示物を再現、平均照度1700ルクスを得ています。具象画展や東海道五十三次展等が開催される2階の展示ホール1・2は、LEDベースライトスクエア器具(FHP32W3灯用器具相当)を均等配置。壁面照明としてLEDスポットライトを採用し、壁面展示物のそれぞれに集光させて作品を魅力的に演出しつつ、来館者にとっては疲れが少なく快適に観賞できる照明環境をつくり出しています。



高天井となっている第1展示室は明るく均一な発光で自然な陰影を実現するLED一体形ダウンライト9000シリーズを採用



直管形LEDベースライト3灯用(特注)を壁面にライン状に配置し、その中央を交差する形で2台を並列配置した第2・第3展示室(左)と第4・第5展示室(右)



2階展示ホール1・2 LEDベースライトスクエア器具と壁面展示作品を照射するLEDスポットライト



LED一体形ダウンライト6000シリーズを採用したエントランスホールの照明

主な照明器具一覧

| 設置場所 | 器具名 | 形名 | 台数 | 備考 |
|-----------|-----------------|------------------------------------|-----|----------------|
| 第1展示室 | LED一体形ダウンライト | ECDD-95033-950101 (OrderSelection) | 90 | LED 消費電力：92W |
| 第2～第5展示室 | 直管形LEDベースライト | LDL40×3灯(特注) | 184 | LED 消費電力：77.5W |
| 展示ホール1・2 | LEDベースライトスクエア器具 | LEDR-146521NK-LD9 | 48 | LED 消費電力：40W |
| エントランスホール | LED一体形ダウンライト | LEDD-60031WW-LD9 | 87 | LED 消費電力：47.5W |